お客様へ　●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。そのまま使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

禁止

●分解や改造はしない
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装はしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

●照明器具の増設や交換をしない
照明器具の増設や交換・電源接続は、営業担当またはアイリスオーヤマ指定の販売代理店に依頼してください。故障・感電・火災の原因になります。

●可燃物を近づけない
器具を布や紙などの可燃物でおおったり、かぶせたり、燃えやすいものの近くに取り付けたりしないでください。変形・変色・火災の原因になります。

●器具の直下や近くに熱器具を置かない
器具に温風を吹き付けたり暖房器具を近くに置いたりしないでください。器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

●破損した器具を使用しない
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。そのまま使用すると、感電・火災・落下・けがの原因になります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●清掃の際は必ず電源を切る（お手入れ方法を参照）
感電・破損の原因になります。

●定期的に点検する
3年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して8～10年※経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
（JIS C8105-1解説による）

●屋内の適正温度(5～35℃)で使用する
屋内でも長期間高温になるような場所で使わないでください。故障や短寿命の原因になります。

禁止

●光を直視しない、振動衝撃を与えない
点灯中にランプを直視すると、目を痛めることがあります。また振動を与えると、落下や破損の原因になります。

●使用中 ・ 使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は、器具が高温になっていることがあるため触らないでください。やけどの原因になります。

●配線器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
感電や発煙の原因になります。

LED照明についての注意

- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく照明器具から離して使用してください。雑音が入ったり、誤作動したりすることがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射距離が近い場合、光むらが発生することがあります。

お手入れ方法

明るく安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
- 清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

保証とアフターサービス　必ずお読みください。

■保証期間
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なることがあります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。
保証期間内でも有料になることがあります。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて
ご不明な点はお買い上げの販売店、またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社　〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
法人向けLED照明 ホームページ　http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/
製品に関するお問い合わせは(通話料無料) LED照明サポートコール **0800-111-5300**
〈受付時間〉平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00／13:00～17:00
（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）
FAXでのお問い合わせは（通信料無料） **0800-888-2600**
Webからのお問い合わせは（メールフォームにご記入のうえ送信してください） https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/

10078
141216-STS-STS-01
P141216-STS-MEN-01

IRIS ECOHiLUX エコハイルクス

LED棚下照明 フロントライン

共通取扱説明書

保管用

日本国内専用

電気工事必要
本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上の注意　ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味　⚠注意を促す記号　⃠してはいけない［禁止］内容　❗しなければならない［指示］内容

施工担当者様へ　●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●取り付けは説明にしたがい確実に行う
取り付けは電気工事の有資格者が、電気設備の技術基準・内線規定などの法令や条例にしたがい実施してください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。

●電源は定格で使用する
電圧AC100V（電圧変動±6%以内）、周波数50／60Hzであることを確認してから、照明器具の取り付けを行ってください。正しく使用しないと、短寿命や火災の原因になります。

禁止

●可燃物の近くに取り付けない
器具を布や紙などの可燃物でおおったり、かぶせたり、燃えやすいものの近くに取り付けたりしないでください。変形・変色・火災の原因になります。

●分解や改造はしない、破損したら取り付けない
分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。また破損したときも取り付けないでください。

禁止

●器具を密閉した空間に設置しない
熱による器具などの変形や破損、発火・火災の原因になります。

●最大連結数を超えて器具を連結しない
電源コードに負担がかかり、火災の原因になります。

●調光器具（ライトコントロール）を使用しない
調光器は使用できません。破損・不点灯・発火の原因になります。

●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因になります。

●粉塵・オイルミスト・引火性ガスの発生する場所には取り付けない
発熱・発煙・発火の原因になります。

●両側の電源コネクターから同時に給電しない
発熱・火災の原因になります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●屋内の適正温度(5～35℃)で使用する
屋外や高温になる場所に取り付けると、故障や短寿命の原因になります。

禁止

●器具は曲げたり振り回したりしない。過剰な力のかかるところに取り付けない
けが、破損、故障の原因になります。

●電源コードに負荷をかけない
電源コードの上に物を載せたり、什器で挟んだり、踏みつけたり、強く束ねたり、引っ張ったりしないでください。故障や感電の原因になります。

●ぬれた手でコネクターを抜き差ししない
感電の原因になります。

禁止

●直射日光の当たる場所には取り付けない
腐食や落下の原因になります。

●雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない
水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電・感電の原因になります。

●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない
腐食・落下による破損の原因になります。

●振動・衝撃のある場所には取り付けない
器具破損や落下の原因になります。

その他の注意　設置や取り扱いについての注意です。

●硫黄成分がある場所には取り付けないでください。メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれがある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。

各部の名称と取り付け事例

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●取り付けかたによっては、別売の部品が必要になります。

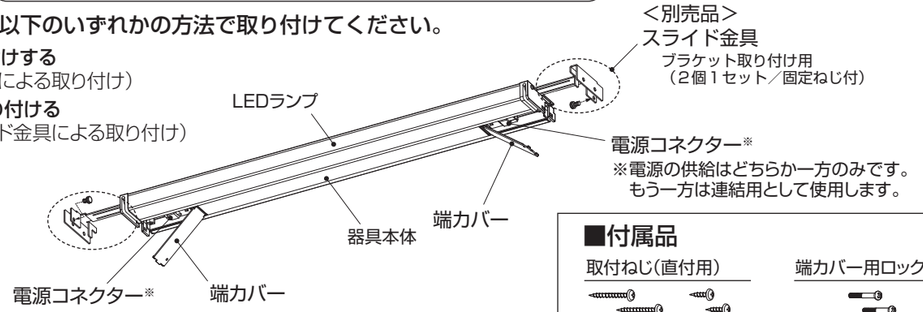
■照明器具

本照明器具を点灯させるには、別売の電源供給用コードが必要です。

●取り付け方法：以下のいずれかの方法で取り付けてください。

①木製棚板に直付けする
（付属の取付ねじによる取り付け）

②ブラケットに取り付ける
（別売品のスライド金具による取り付け）

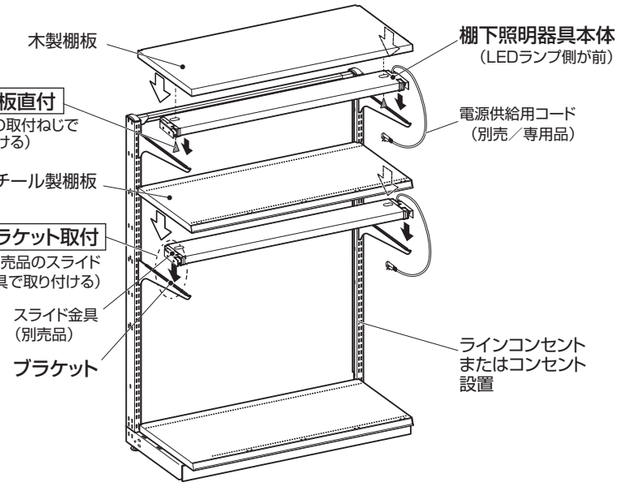


■付属品

取付ねじ(直付用)	端カバー用ロックねじ
長：2本　短：2本	2本

（使用工具：プラスドライバー）

●商品棚への取り付け事例



取り付け前の準備

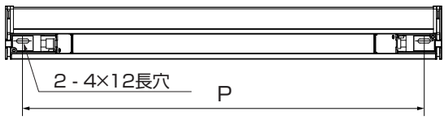
1，取り付け場所の強度を確認する

器具質量に十分耐えられるよう、取り付け部の強度を確保してください。木製棚板に直付する際は、ねじの締め付け強度が十分に得られるかを事前に確認してください。

2，安全確保のため必ず電源を切る

⚠注意　通電したまま取り付け作業をすると、感電・短絡事故の原因になります。

●取付穴寸法（木製棚板へ直付の場合）



仕　様

シリーズ（適応棚幅）	品番	色温度(K)	全光束(lm)	消費電力(W)	寸法(mm) 器具本体 P：取付穴ピッチ	質量(kg)	最大連結数(台)
W450用	KS45T1K65FLN	6500	378	2.7	W422×D51.2×H17.9	0.284	50
	KS45T1K57FLN	5700	392		P=388		
	KS45T1K30FLN	3000	351				
W600用	KS60T1K65FLN	6500	476	3.4	W578×D51.2×H17.9	0.392	40
	KS60T1K57FLN	5700	493		P=544		
	KS60T1K30FLN	3000	442				
W750用	KS75T1K65FLN	6500	644	4.6	W722×D51.2×H17.9	0.463	30
	KS75T1K57FLN	5700	667		P=688		
	KS75T1K30FLN	3000	598				
W900用	KS90T1K65FLN	6500	798	5.7	W860×D51.2×H17.9	0.540	25
	KS90T1K57FLN	5700	827		P=826		
	KS90T1K30FLN	3000	741				
W1200用	KS120T1K65FLN	6500	952	6.8	W1142×D51.2×H17.9	0.688	20
	KS120T1K57FLN	5700	986		P=1109		
	KS120T1K30FLN	3000	884				

●使用環境：屋内　●日本国内専用
●定格電圧：AC100V　●定格周波数：50/60Hz　●演色性：Ra83　●LEDモジュール設計寿命：約40,000時間※
※LEDモジュール設計寿命は、LEDが点灯しなくなるか、初期光束の70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

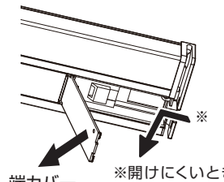
取り付けかた

下記手順は、木製棚板への直付を主体に説明しています。

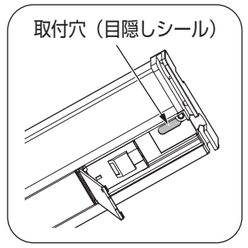
商品棚のブラケットに取り付けるときは、手順 2、3を除外して取り付け作業をしてください。

1 端カバーを開ける

照明器具本体両端の端カバーを開けて、奥にある直付用の取付穴（目隠しシール）を確認してください。（ブラケット取り付けの際は取付穴を使用しません）



※開けにくいときは、ドライバーなどの先端でかるく手前に引いてください。



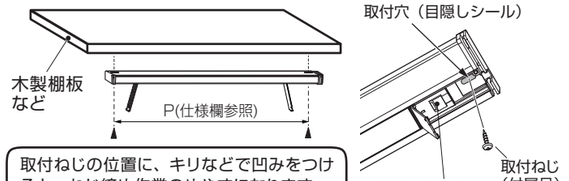
2 設置場所の確認（直付の場合）

仕様欄から取付穴ピッチ(P)寸法を確認して、設置場所に取り付けが可能であることを確認してください。

3 器具本体を設置場所に固定する（直付の場合）

取付穴にある目隠しシールの上から、付属の取付ねじで木製棚板などに固定してください。固定場所の板厚に応じた長さの取付ねじを使用してください。

⚠注意　ねじを締める際に、電源コネクターに傷をつけないようにしてください。不点灯や発煙の原因になります。

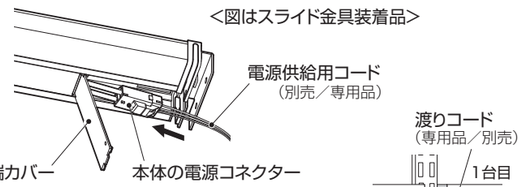


取付ねじの位置に、キリなどで凹みをつけると、ねじ締め作業のめやすになります。

4 電源供給用コード（別売）を接続する

電源供給用コード（別売）のコネクター、または接続コネクター（別売）を、本体の電源コネクターに接続します。

⚠注意
- ●電源の供給は、どちらのコネクターからでもできますが、両側から同時に給電しないでください。故障や発煙の原因になります。
- ●コネクターはしっかり奥まで差し込んでください。差し込みがゆるいと不点灯・故障・発煙の原因になります。

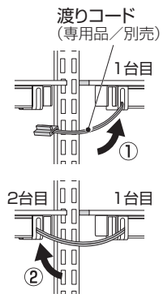


●本製品を連結して使用する場合

①1台目の電源供給と反対側の電源コネクターに渡りコード(別売)を差し込む。

②2台目の端カバーを開けて、1台目の渡りコードのコネクターを差し込む。

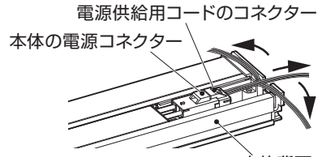
③上記を繰り返し、最大連結数を超えない範囲で接続する。



※最大連結数を超えると、正常に点灯しないことがあります。

5 電源供給用コードを収納する

電源供給用コードは、図の三方向のいずれかの溝に収めてください。そのあと端カバーを閉じてロックねじを締めてください。



※図は端カバーを省略しています。

⚠注意　ロックねじを締め過ぎると、端カバーが破損する原因になります。

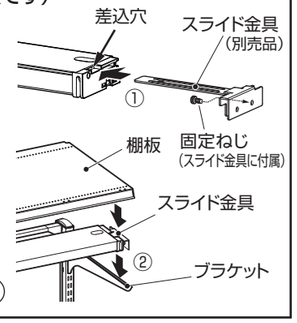
商品棚ブラケットへの取り付けかた

（別売品のスライド金具が必要です）

①スライド金具を、照明器具両端の差込穴の奥まで差し込んでください。（装着の向きあり）

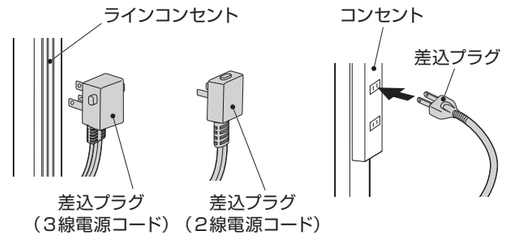
②スライド金具をブラケット幅に合わせて調節し、スライド金具に付属の固定ねじを締め付けてください。そのあと棚板を取り付けてください。

スライド金具調節範囲：片側約50mm



6 電源コードを接続する

電源用差込プラグの形状に合わせて、ラインコンセント、またはコンセントへ接続します。



7 点灯確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。